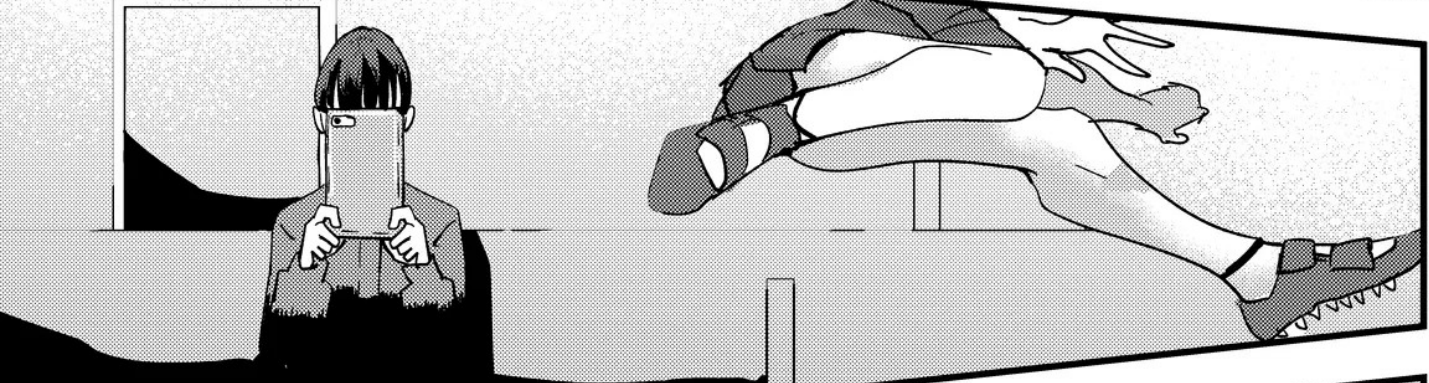
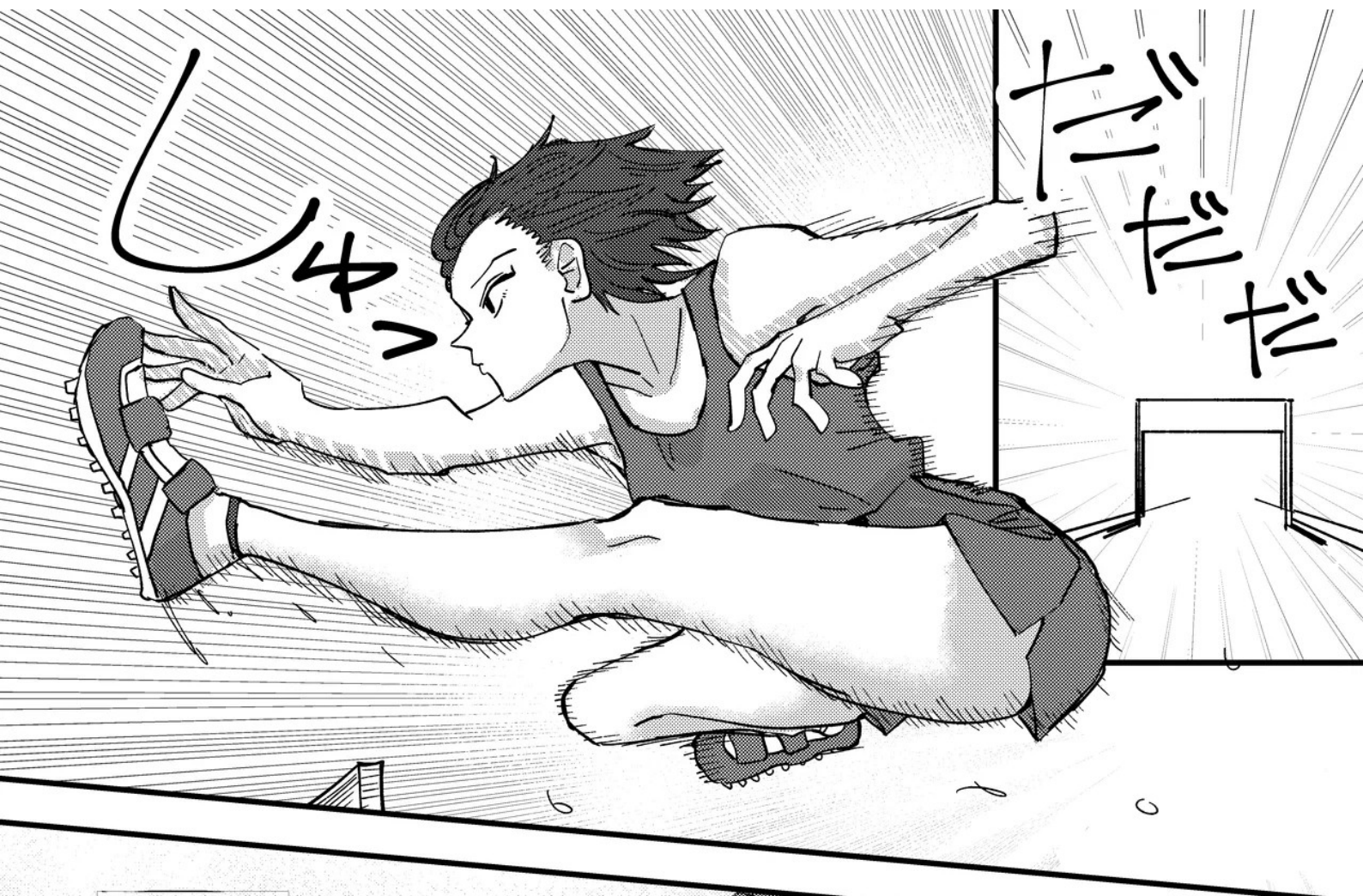


後輩の脚で
オナニーしたら
めっちゃくちや
気持ち良かった話



♀ × ♀

R-18 百合
アウェイ田



先輩！凄く綺麗な
フォームです！
惚れ惚れします…

うん、最後のは
私も自信あったんだ
この走りを
大会でも出せたら…

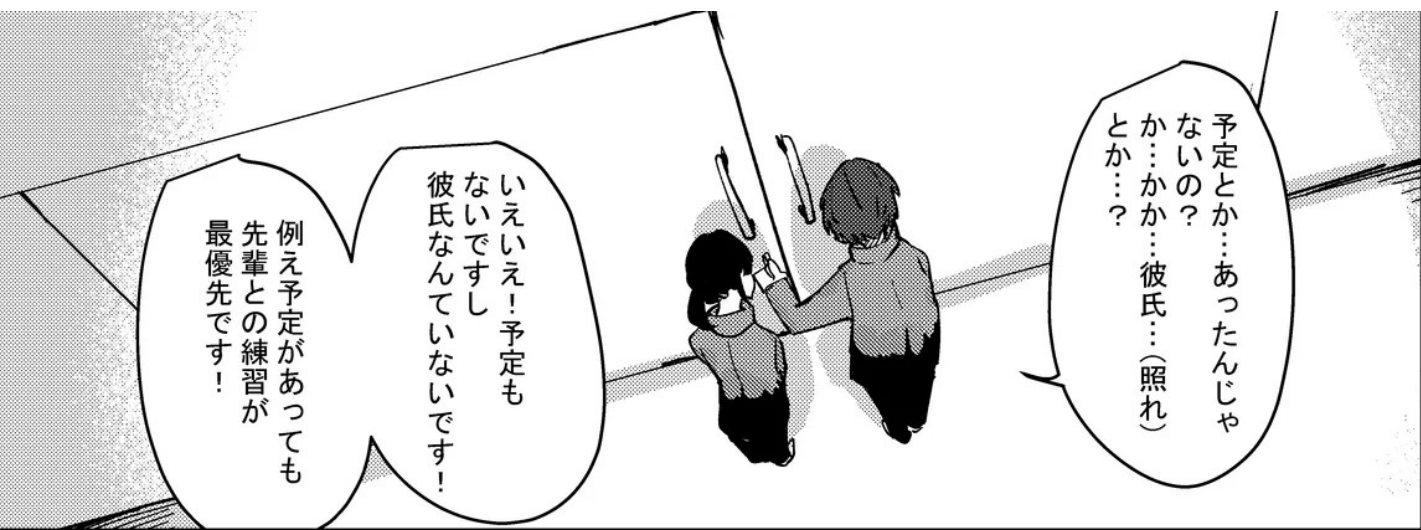
平野さんは私の後輩
同じ種目の選手でもある

一年ながら私と関東大会に
出場するほどの実力、学年が上がれば
私同様全国でも活躍できる
選手になるだろう

私をととても慕ってくれていて
なんていうか妹っていうか
彼女に近い

ごめんね平野さん…
クリスマスだっていうのに
練習に付き合わせちゃって

いえ！
そんなこと…



予定とか…あったんじゃないの？
か…かか…彼氏…(照れ)
とか…？

いえいえ！予定も
ないですし
彼氏なんていないです！

例え予定があっても
先輩との練習が
最優先です！



それに…私は…

先輩がいてくれたら…

それで…いい



ほ、ほんとだよ

たまにこういう
事言ってくる
んだよね…



な、なんて！
はは、すいません

私、今変な事
言いましたよね？



平野さん…今日も
マッサージして
もらってもいい？

も、もちろんです！
がんばります！

はは、ありがと

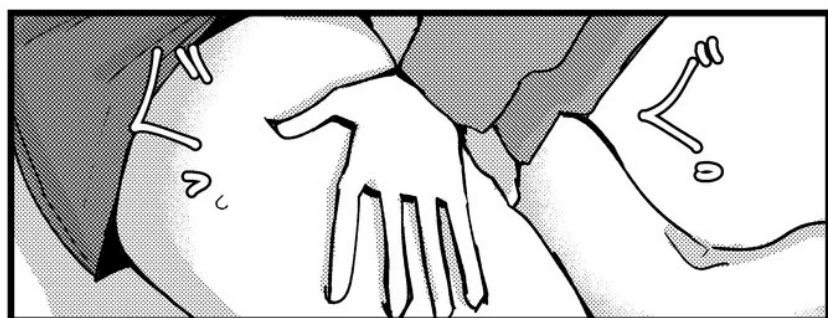


平野さん…



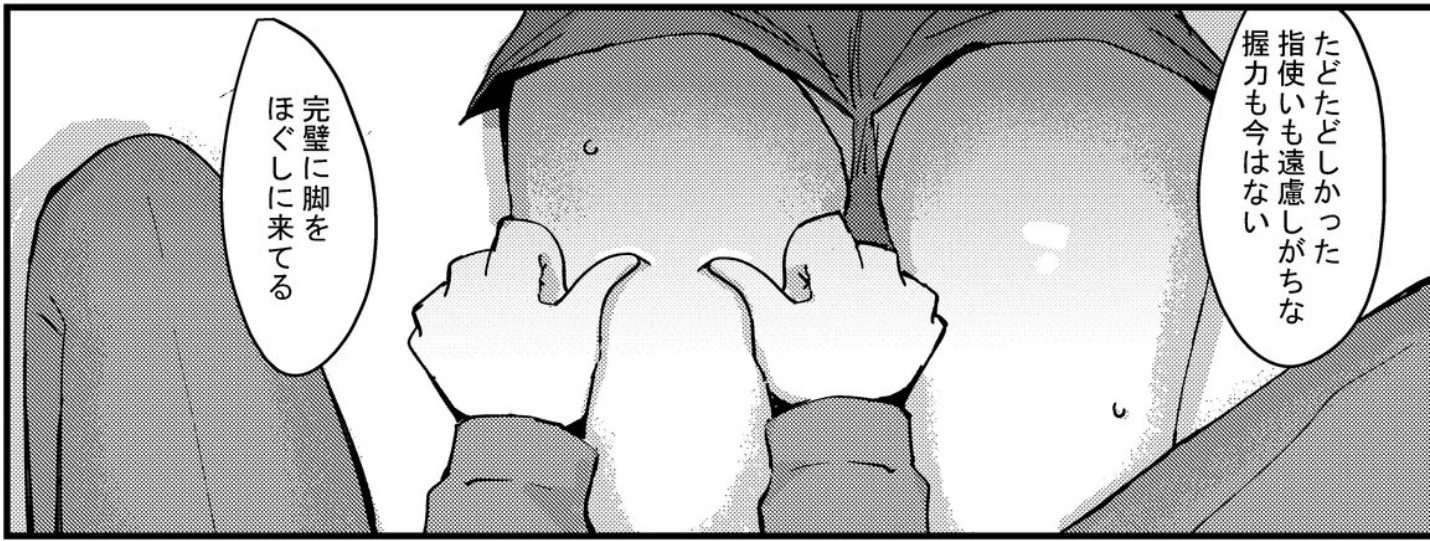
それじゃあ…
お願い…

…はい
では…失礼します…





平野さん…本当に
マッサージ上手くなったな…



たどたどしかつた
指使いも遠慮しがちな
握力も今はない

完璧に脚を
ほぐしに来てる



先輩…
どうですか？

ん…うん
す…く良いや…



めちやくちや
気持ち良い…

私だってここまで
出来るかどうか…



気持ち良い...

さあ...

びく

びく

かたかた

かたかた

もも

かたかた

かたかた

かたかた

...でも
このままじゃ...

変な気分...

びく

ひ、平野
さん！

ニニ

はい！

も、もう
このへんで

はい！

すごい！脚が軽い！
平野さんほんとに
マッサージうまくなったね

やった…！
ありがとう
ございます！

ありがとう！平野さん
これからもよろしくね

はい！
こちらこそ…

あのさ…それで
今日は特別な日
だからさ…

？

私がマッサージ…
してあげよっか？

ええ！？いえそんな…
先輩にやらせるなんて…
それにこの部の伝統が…

先輩が先輩にやっちゃだめ
ってやつ？大丈夫だよ
二人きりなんだし



先輩がそう言って
頂けるなら…



…わかりました



私も…願っても
ない事です



よろしくお願
い
します…

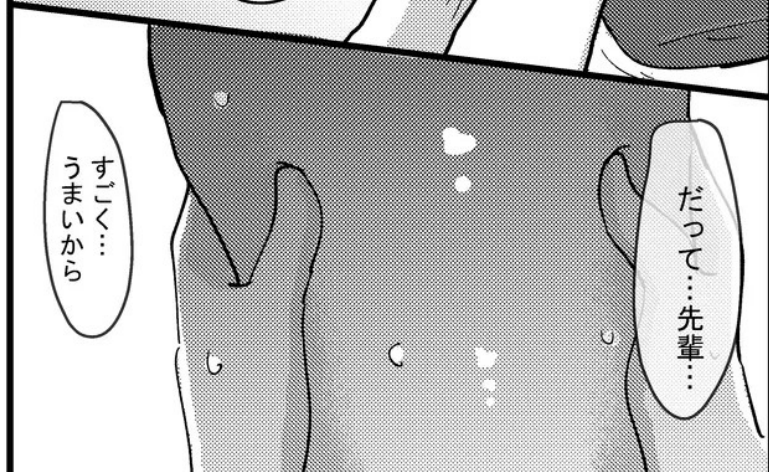
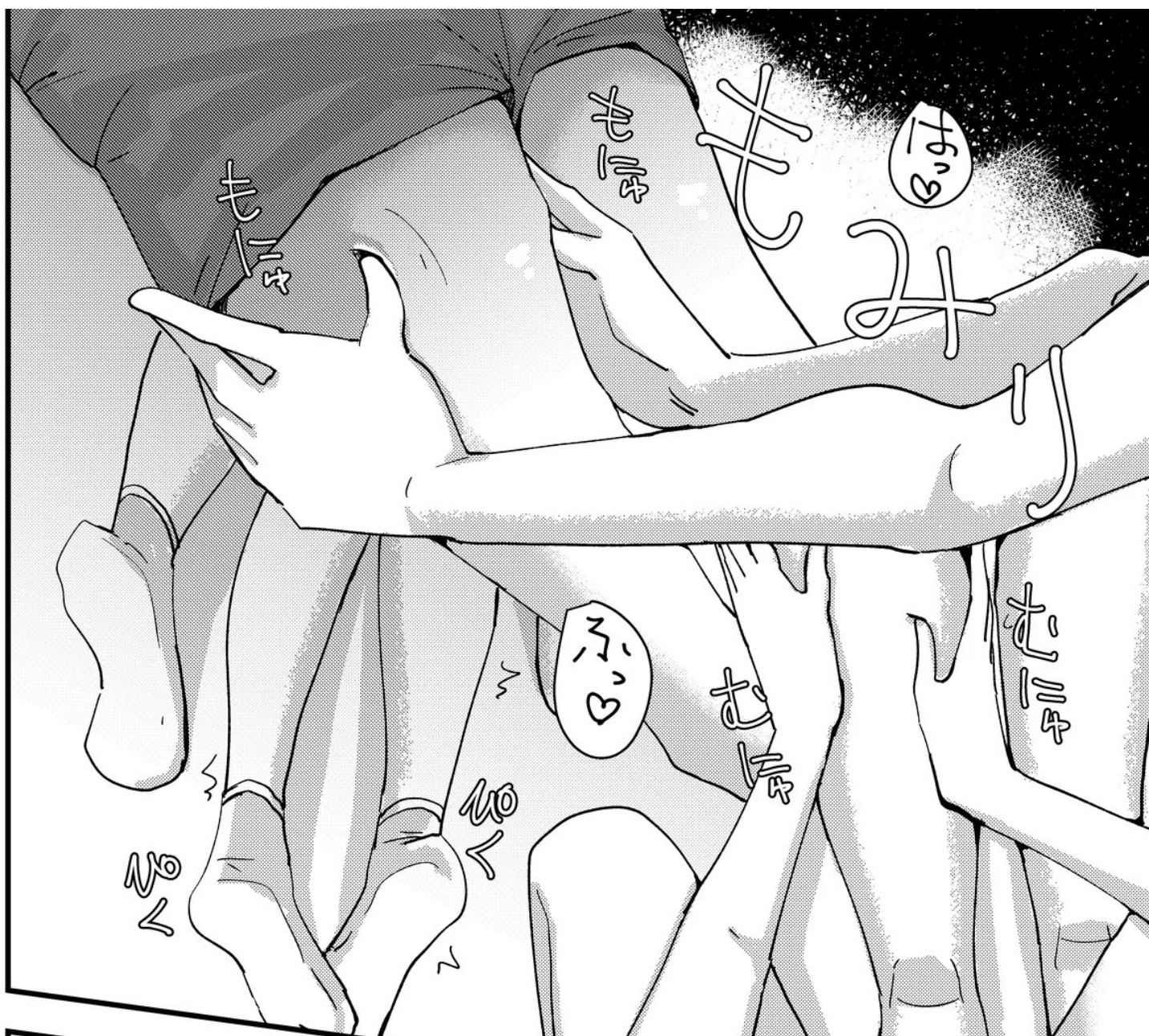
…先輩



優しく…
してくださいね



…うん







地面を蹴るたびに
大きく震える脚も

私は平野さんの脚ばかりを見ていた
ユニフォームから出ている脚も
スカートから出ている脚も
どれもが素敵すぎる脚だからだ

どの平野さんの脚も
全て最高の脚なのだ

スカートを揺らめきながら
優しく震える脚も



はっ...

はっ...

先輩...♡

平野さん...

その脚が...
目の前に...

平野さんの脚で...
オナニーだって
何回もした

もう…我慢
できない…

いつかの鉄棒や
一輪車のように…
平野さんの脚に

擦り付けたら
最高に気持ち良いに
違い…







なに…
してるんですか？

さつきから

あ…



平野さんの脚…
とても綺麗で…

前々から…
したいって…


ごめん！
ほんとごめん！
謝るから…だから



あ、ごめん！
あ、あのこれは…
その…あ…

あいや
これは

春十郎



安心してください
先輩…私、嫌じゃ
ないですよ

どうせなら
表側も使って
下さい…

え？

えっ!?



無理なんて
してないです
私、嬉しいん
ですよ



平野さん…無理しないで
普通に気持ち悪いでしょ…

脚に擦り付けてさ…

私…ヘンタイ
なんだよ



先輩が私の脚を
性的な眼差しで
見ていたこと…

見られてる側は
案外気が付く
んですよ



私…知って
ましたよ



そして…その脚を
憧れの先輩に
見られてるんですよ？

私はそのたびに
ドキドキして
しまい…

そして…



私…脚って胸や性器
同様隠さなきゃ
いけないところだと
思ってるんですよ

それだけの
美しさ、艶かしさが
あるはずです



家に帰り...それを
思い出し...



ふふ...先輩が
ヘンタイなら

私だって
ヘンタイです

だから...
いいですよ

私の脚で...

たくさん気持ち良
くなってください





…先輩？

…ん？



こっち…向いて下さい
せっかく正面向いたのに

いや…その
恥ずかしくて…

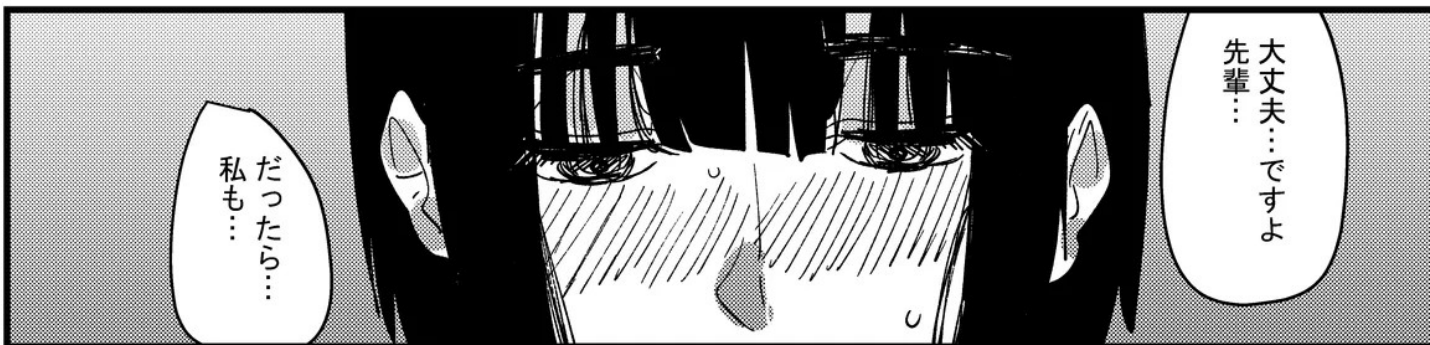
先輩…
もしかして

イキそう…なの
ですか？

！

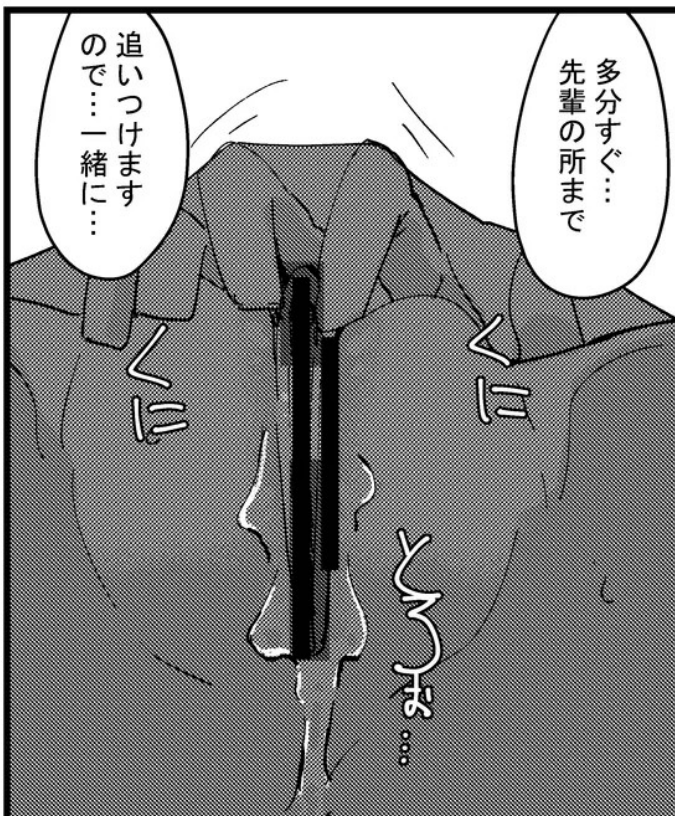


後輩の脚でイキそうなのが
恥ずかしいんですね…



大丈夫…ですよ
先輩…

だったら…
私も…



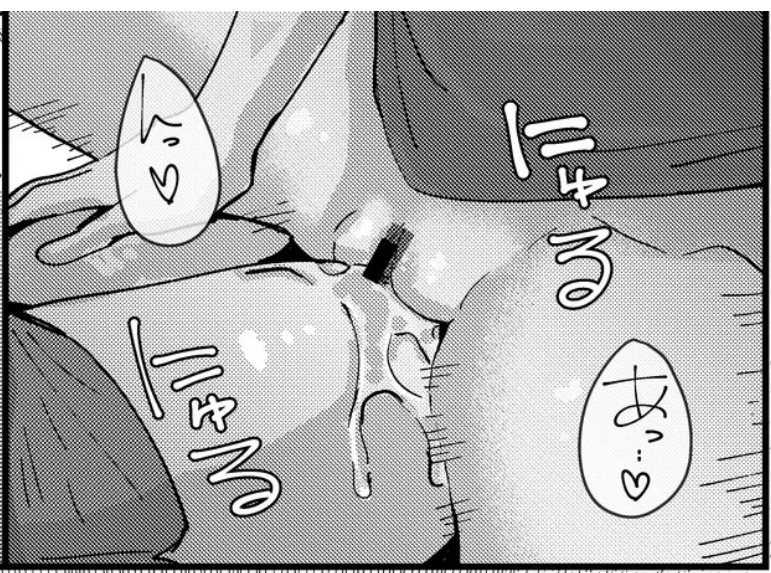
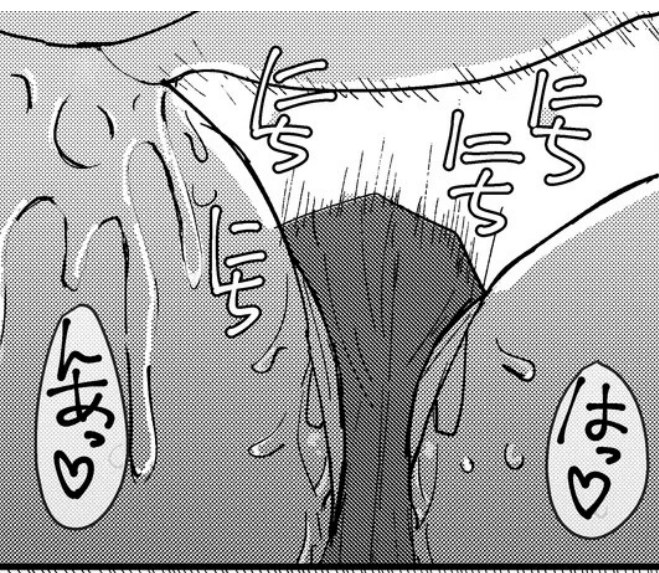
多分すぐ…
先輩の所まで

追いつけます
ので…一緒に…



平野さん!?

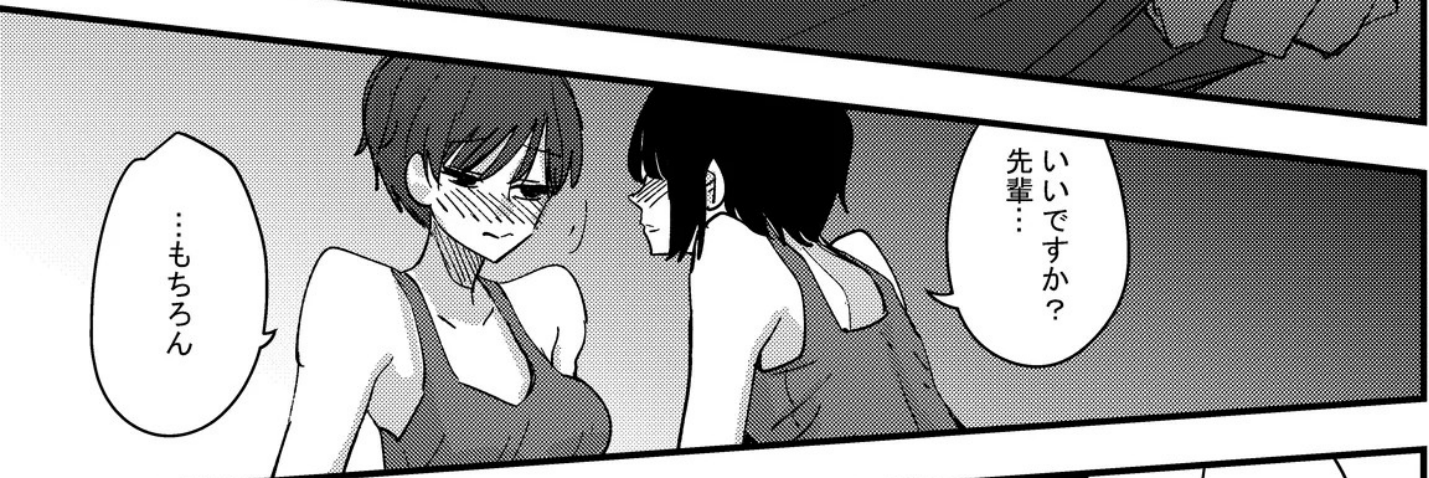
私…今すごく
興奮してて…





先輩…とても
気持ちよさそう
だったから…

私も…してみたく
なりました♡



いいですか？
先輩…

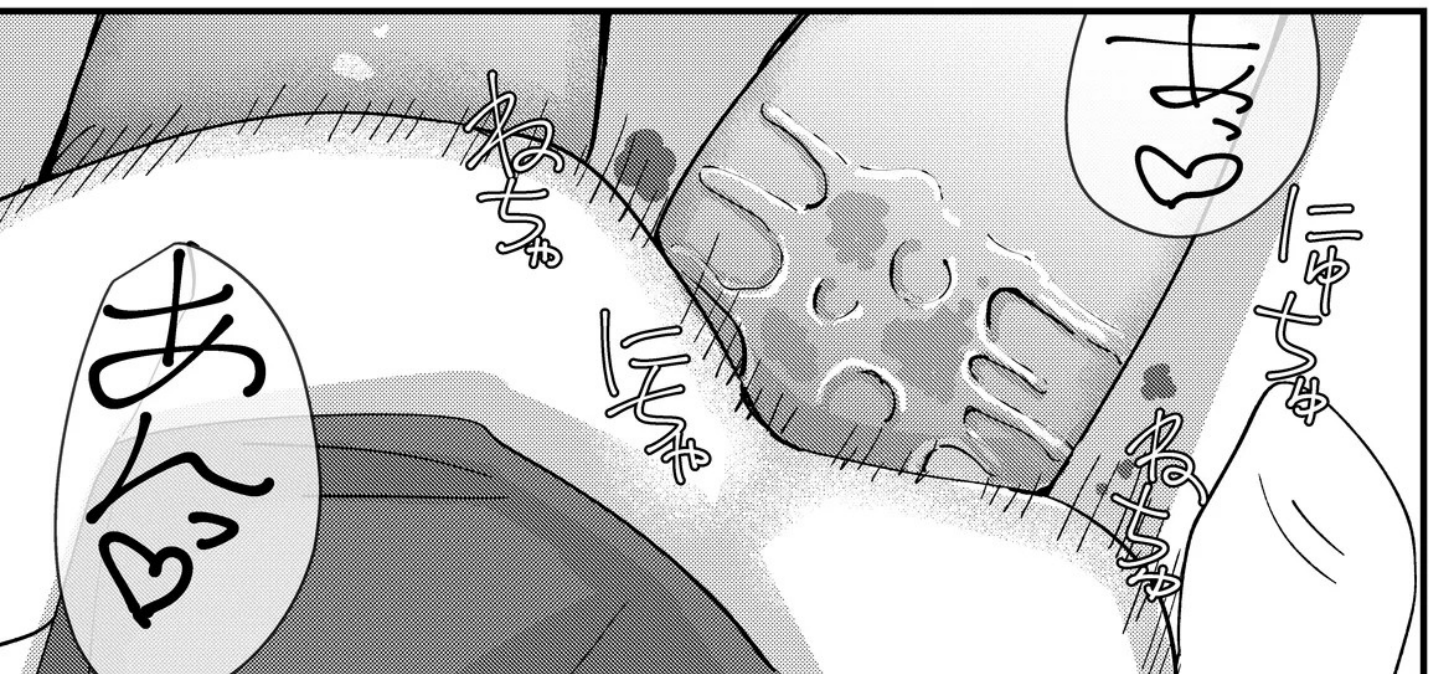
…もちろん



では…失礼…しますね
先輩…

あっ…♡
♡♡♡







私...もう
あんなに
♡♡♡

女...
♡♡♡

♡♡♡



♡♡♡
クミクミ

わ、私も...
♡♡♡

ズン

ズン

ズン



あれからというものは
平野さんの脚から
離れる事ができなくなった

他の部員が帰った
部室で…私は平野さんに
すがりつく

もう私は平野さんなしでは
生きてはいけないだろう

この脚にキスができなく
なると思うとぞっとする

平野さんは対等な関係で
いようとしてくれていたが
それは無理だ…

この美しい脚が
ある限り…

私は平野さんに
ひれ伏して
しまうから

E
N
D





この中のニスは4000円なのでもっといいものがあるよ。
ええ、いいよ。

すごいええいけど
かいほう感があって
逆にはいいわよ。

新学期、新しい後輩が
入部してきた



めちやくちや可愛い
あつという間に
陸上部のマドンナに
なった

しかし、姉がなんと
同じクラスのドギヤル

姉と同じクラスでしたか

姉 妹



アウエイ田が
ウチの妹世話
してるんや

安野さんとは同じ種目であるため、
一緒にいることが多いが
色々な情報が姉の所に
いくので会話の内容に困った

おまけちよっとエツちな実話漫画

そして買って来てくれてありがと♡

そんなある日、姉に
呼び出された

おいアウエイ田
お前ら陸部は妹に
なにさせてんだ？

え？あ
普通の練習

嘘つけや、だって昨日
一緒にお風呂入った時
ウチは見たんだ…妹の身体

あいつ…お腹に

6つのナゲット
くっつけてやがった
バッキバキになア！

おねーちゃん

!?

可愛い妹を
返しやがれえ！

安野さんのお腹が
割れてる…
この事実だけで
大興奮してしまった…